



2021年11月24日

各位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 副島 直樹



太陽生命くつきの森林『どんぐりプロジェクト 植樹式』の実施について ～カーボンニュートラルの実現に向けたサステナブルな森林づくり～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹）は、「太陽生命くつきの森林」（滋賀県高島市）において、地元小学校と協働で『どんぐりプロジェクト 植樹式』を実施しますのでお知らせいたします。

日本政府は、2050年にカーボンニュートラルを宣言するなど、脱炭素に向けた取組みを各自治体や企業に求めています。そうしたなか当社は、2006年に栃木県那須塩原市に「太陽生命の森林」、2007年に滋賀県高島市に「太陽生命くつきの森林」を設置し、年間あわせて約106tのCO₂の吸収に貢献しています。

さらに「太陽生命くつきの森林」では、2011年より、高島市立朽木東小学校の子どもたちとの協働活動として『どんぐりプロジェクト』をスタートさせました。植樹式では、6年生が3年間かけて育ててきたどんぐりの苗木を「太陽生命くつきの森林」に植樹します。児童が植樹した苗木は、やがて大きな広葉樹になります。広葉樹の森林は、木の実などの恵みをもたらすだけでなく、土砂災害に強い豊かな土壌づくりにも貢献します。

当社では、次世代を担う子どもたちが小さなどんぐりから森林を育てることで、身近な自然を守っていくことの大切さを理解できる場を提供するとともに、脱炭素社会の実現に向けたサステナブルな森林づくりに取り組むことで、誰もが安心して元気に長生きできる社会の実現を目指してまいります。

◇『どんぐりプロジェクト 植樹式』実施概要

1. 開催日：12月3日（金）
 2. 参加者：朽木東小学校児童、NPO法人麻生里山センター、高島市ほか協力者の方々
 3. 次第
 - (1) 植樹式
 - 〔時間〕10：45～11：20 〔場所〕太陽生命くつきの森林
 - 〔内容〕苗木の植樹、記念看板除幕式
 - (2) 記念セレモニー
 - 〔時間〕11：40～12：20 〔場所〕朽木東小学校 多目的教室
 - 〔内容〕記念メダルの授与ほか
- ※新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で実施します。



<児童が育てたどんぐりの苗木>



<植樹し、生長した苗木>

◇太陽生命の森林活動によるCO₂吸収量

	設置	面積	年間吸収量
太陽生命の森林（栃木県那須塩原市）	2006年	約4.8ha	約19t
太陽生命くつきの森林（滋賀県高島市）	2007年	約12.7ha	約87t



以上